

| 数学 1学期 | | | |
|------------------|---------------|----|--|
| 教科 | 学習内容 | 観点 | 到達目標 |
| 1 年 数 学 | 1章 正の数と負の数 | | 加減乗除の計算に関心をもち、すすんで能率的な計算の仕方を調べたり計算しようとする。 |
| | | | 加減の混じった式を正や負の項の和としてとらえることができる。四則を加法と乗法に統合してとらえることができる。 |
| | | | 「負の数の扱い方」「加法、減法、乗法、除法の計算」「加減、乗除の混じった計算」「四則混合計算」ができる。(2倍) |
| | | | 「正負の数の意味」「加法、減法、乗法、除法の計算方法」「四則混合計算の方法」がわかる。(2倍) |
| | 2章 文字と式 | | いろいろな数量をその約束に基づいて、文字を使った式で一般的に表すことができる。 |
| | | | いろいろな数量を式に表すことや文字の式を表すときの約束がわかる。 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 2 年 数 学 | 1章 式の計算 | | 文字式の計算方法や文字式の利用に興味をもち、すすんで計算の仕方を調べたり、数量関係を考察しようとする。 |
| | | | 数量関係をとらえ、それを文字を用いて説明することができる。 |
| | | | 「多項式の加法と減法の計算」「単項式の乗法と除法」「等式の変形」ができる。 |
| | | | 単項式、多項式、項、係数、同類項、一次式、二次式などの意味がわかる。 |
| | 2章 連立方程式 | | 連立方程式を用いることよさに気づき、進んで解の意味や解き方を調べようとする。 |
| | | | 文章題において、数量関係をとらえ、2つの文字を用いて連立方程式を作り、適切な解答を求めることができる。 |
| | | | 加減法や代入法によって、連立方程式を解くことができる。 |
| | | | 連立方程式とその解の意味、加減法や代入法による解き方がわかる。 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 1章 式の計算 | | | 乗法公式の展開や因数分解の問題に積極的に取り組もうとする。 |
| | | | 整数の性質、数量関係の説明などに文字式を利用することができる。 |
| | | | 多項式と単項式の乗法と除法、乗法公式を利用した多項式の積と因数分解ができる。 |
| | | | 多項式の積の展開の意味、因数分解や素因数分解の意味と方法がわかる。 |

